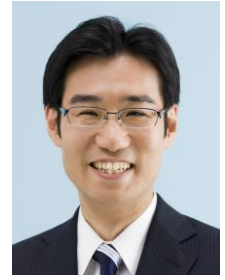


荒川区議会議員 「体は細いが、芯は太い。」

清水ひろし



無所属

からの手紙

第 94 号

令和 4 (2022) 年 12 月号

荒川区議会 11 月会議は 12 月 8 日に閉会し、物価高騰への支援策を盛り込んだ補正予算等が成立しました。11 月会議では今年 3 回目の本会議質問に立ちました。新たに始まった事業や取組みについて以下掲載致します。年末年始、どうぞご自愛されお過ごし下さい。

今日の数字?
大正 12 年(1923 年)
から 100 年

臨時無料新型コロナ検査場開設 日暮里駅前イベント広場

年末年始の間、東京都が臨時無料新型コロナ検査場を日暮里イベント広場に開設します。検査は抗原定性検査です。無症状の方が対象です。

○期間 12 月 24 日 (土) ~ 来年 1 月 12 日 (木) ○時間 8 時~20 時

新型コロナウイルス —64 歳までの軽症者対象 PCR 検査センターを開設—

濃厚接触者や発熱・せき等症状がある方で、基礎疾患がない 64 歳までの軽症者を対象とした新型コロナウイルス感染症の PCR 検査センターを開設しました。

○開設日: 日曜日及び祝日 (12 月 11 日 (日) ~ 来年 3 月 26 日 (日) の期間)

* 12 月 29 日 (木) ~ 1 月 3 日 (火) の年末年始は毎日開設

○開設時間: 9 時~正午まで (予約制 荒川区若年軽症者 PCR 検査センター)

○開設場所: 竹内病院 2 階 (荒川 6-7-8)

○費用: 無料



ワンストップの若者相談を開設

人間関係や仕事、孤独などの悩み、誰に話せばいいのか分からないこと……。若者の様々な相談を、ワンストップで受け付ける事業「わかか」が、12 月から開始されました。相談内容に応じ支援機関へつなぎ、または面談を行います。

○対象者: 15 歳~概ね 39 歳までの区内在住者

○相談受付: 電話 0120-101-911 (月)~(金) 9 時~17 時 (祝日除く)

メール wakka@ml.city.arakawa.tokyo.jp



区内事業者・商店への補助金 —物価高騰対策支援—

区は、固定費削減につながる設備投資への補助金事業を実施します。

○補助内容: 補助率 3/4 限度額 200 万円

○対象設備: エアコン、換気設備、太陽光発電設備、蓄電池、LED 照明、ボイラー、給湯設備、冷蔵庫、冷凍庫など

○申請期間: 12 月 12 日~来年 2 月 28 日まで

○対象: 売上高または利益が減少していること

問合せ: 商業・サービス業…3802-3111 (内線 468) 産業振興課 商業振興係
製造業・建設業・運輸業その他… // (内線 459) 経営支援課 経営支援係



あらかわ遊園スポーツハウス 令和7年度(2025年度)リニューアルオープンへ



平成5年(1993年)7月に開設されたあらかわ遊園スポーツハウスも、来年築30年になります。
令和7年度(2025年度)のリニューアルオープンに向け、来年度に実施設計をまとめ、令和6年度(2024年度)から改修工事に入る予定です。

—本会議質問—



●歯と目の健康について

質問平均寿命が80歳を超えるいま、生活の質を保っていくためにも、歯と目の機能維持は重要である。失明にもつながる緑内障は自覚症状がないうえ、70歳以上の1割の有病率とのデータもある。定期検査を呼び掛けていくことが大事ではないか。

答弁特定検診のうち眼科検査受診率は20%にとどまっている。歯と目の健康は大変重要である。関係機関と連携を図りながら、健診の推奨と気運醸成に取り組む。

●学力向上について

質問毎年実施している全国学力調査において、荒川区立の小中学校は、小学校は全国平均を上回っているが、中学校は下回る状況が続いている。さいたま市や福井県では、85%以上の生徒が英検3級相当以上の学力という文科省の調査もある。学力向上へのさらなる取組みを求める。

答弁中学校の調査結果の状況については、教育委員会としても真摯に受止め、全体の底上げを図る必要があると強く認識している。英語についても、昨年度の点検評価の提言を受け、解決に向け取り組んでいる。

—その他の質問項目—

- 関東大震災から来年100年となるにあたっての取組み
- 旅館業法の許可について



今日の数字? 大正12年(1923年)から100年: 関東大震災から来年9月1日で100年。ゆいの森に記念文学館もある吉村昭氏の小説「関東大震災」には、火災旋風、避難場所での密集による被害の拡大、流言による朝鮮人虐殺等、その時に何が起きたのかが詳細に記されています。地震による犠牲者を出さない取組みとともに、災害時に起こる事象や人の心理状態、行動意識・形態を踏まえた防災対策が必要です。

清水啓史 (47歳 昭和50(1975)年5/7日生 卯年 A型 おうし座)

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員。
平成19(2007)年 荒川区議選初出馬初当選。現在、荒川区議会議員4期目。無所属。

荒川区議会では文教・子育て支援委員会、健康・危機管理対策調査特別委員会、
議会運営委員会に所属。区議会会派「ゆいの会」幹事長。 家族は妻と娘(中2)。

